

CASBEE®-建築(新築)

評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2014年版 | 使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2014(v.3.0)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称) 福重4丁目計画	階数	地上8F
建設地	福岡県福岡市西区福重4丁目258番	構造	RC造
用途地域	第1種中高層住居専用地域、第二種	平均居住人員	232 人
地域区分	6地域	年間使用時間	8,760 時間/年
建物用途	集合住宅	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2018年9月 予定	評価の実施日	2017年8月9日
敷地面積	2,978 m ²	作成者	渡邊 浩之
建築面積	900 m ²	確認日	2017年8月10日
延床面積	4,884 m ²	確認者	一色 美昭



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 1.9 ★★★★★

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算

30%: ★★★★★ 60%: ★★★★★ 80%: ★★★★★ 100%: ★★★★★ 100%超: ★★★★★

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO2排出量の目安で示したものです

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q のスコア = 3.5

Q1 室内環境

Q1のスコア= 4.2

Q2 サービス性能

Q2のスコア= 3.5

Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア= 2.5

LR のスコア = 3.7

LR1 エネルギー

LR1のスコア= 4.4

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア= 2.9

LR3 敷地外環境

LR3のスコア= 3.6

3 設計上の配慮事項		
総合 機能的な空間づくりを目的とし、日常生活にかかわる採光、通風に配慮した計画とした。		その他
Q1 室内環境 住戸開口部は、複層ガラスを採用し、建物外周面には断熱材を施した。	Q2 サービス性能 敷地、建物内は、段差の少ない計画とし、高齢者、身障者の方も安全に利用できるような配慮した。	Q3 室外環境(敷地内) 適切な駐車台数を敷地内に、全て平置きで確保した。
LR1 エネルギー 省エネルギー計画書で断熱性能等級4を確認。LED照明やエネルギー消費量の少ない設備機器の導入を行っている。	LR2 資源・マテリアル 流し台等の水栓は節水型とし、節水型便器を採用した。	LR3 敷地外環境 主となる道路沿いを緑化し良好な景観形成に配慮した。

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される